令和３年度　校内研究計画

１　研究の全体構造図

教育課題

・学校の教育活動全体を通して、〔生きる力〕を育成する。
・豊かな人間性や社会性、国際社会に生きる日本人としての自覚の育成
・自ら学び、自ら考える力の育成
・基礎・基本の確実な定着と個性を生かす教育の充実
・特色ある教育・特色ある学校づくりの推進

学校教育目標

知徳体の調和のとれた品性ある子の育成
―チャレンジいっぱい　笑顔いっぱい―

児童の実態

・課題に対してまじめに取り組むことができる。
・自分なりの思いをもつことはできるが、表現することが苦手な子がいる
・指示されたことはできるが、主体的に行動する力が弱い
・活動を好むが、粘り強さにやや欠ける

基本方針

①基礎・基本の定着と思考力・判断力・表現力を育む授業をめざす。
②集団の一員であることを自覚させ、自主性を育みながら、協力してよりよい学級、学年、学校をめざす。
③ルールやきまりを身に付けさせ、学ぶ学校、学級づくりをめざす。

令和３年度　研究主題

主体的に学び合う子の育成

～学びを実感する授業づくり～

めざす子ども像

主体的に取り組む子
わかった！できた！と思える子

研究の重点

〇意欲的に学ぶための工夫
〇学びを実感するための工夫

日々の教育活動の充実

教育環境の整備

・わかる授業を通した基礎学力の向上
・多様な体験的活動、心豊かな児童の育成
・楽しく安心できる学習環境の整備
・家庭や地域に信頼される開かれた学校づくり
・地域素材・施設・人材の活用

指導・支援

・確かなねらいと計画
・指導内容の吟味と精選
・指導方法の工夫、改善個性
・能力に応じた指導と実践
・考える場の設定

評価

・指導、実践に基づいた評価と改善